

お知らせ



平成30年1月10日

<同時資料提供先>

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会
岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ
山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

大雪に対する道路利用者への呼びかけ

中国地方では10日～12日頃にかけて、大雪となるおそれがあります。また、**普段雪の降らない山陽側の平地でも積雪となる所**があります。【別紙-1】最新の情報に注意し、不要不急の外出は控えるとともに、やむを得ず**車を運転する場合には、冬用タイヤの装着又はタイヤチェーンの携行**をお願いいたします。

また、お出かけの際には時間には余裕を持って行動してください。

○大雪に関する気象情報

http://www.jma.go.jp/jma/bosaiinfo/snow_portal.html

○道路情報

<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/its/PAGE2/index.html>

○国土交通省中国地方整備局が管理する道路において、大雪時に大型車等の立ち往生車両の発生を未然に防止するために早めに通行止めを行う場合があります。【別紙-2】

ご理解とご協力をお願いします。

○問い合わせ先

(道路に関すること)

国土交通省 中国地方整備局 TEL 082-221-9231 (代表)
082-511-6331 (ダイヤルイン: 21時迄)

(担当) 道路部 道路管理課長 ひらやま 平山 かずひろ 和弘 (内線4411)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 きかや 坂屋 まさゆき 政之 (内線2117)

企画部 環境調整官 あだち 足立 つかさ 司 (内線3114)

(気象に関すること)

気象庁 広島地方气象台 TEL 082-223-3951

主任予報官 くぼ 久保 まもる 守

道路の異常を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

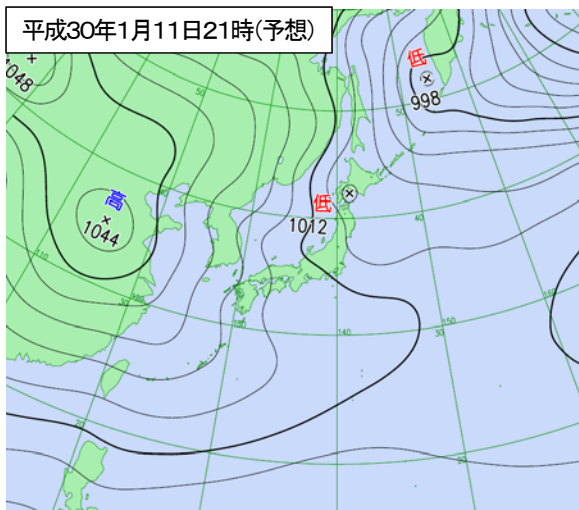
【道路利用者への呼びかけ】

- 中国地方では10日～12日頃にかけて、大雪となるおそれがあります。また、**平地でも積雪となる所**があります。
- **普段雪が降らない山陽側の平地**においても、**突然の大雪による立ち往生等による通行止め**に注意して下さい。
- 不要不急の外出は控えるとともに、やむを得ず**車を運転する場合には、冬用タイヤの装着又はタイヤチェーンの携行をお願いします。**
- **タイヤチェーンの装着はチェーン着脱場等の安全な場所で行って下さい。**
- お出かけの際には**時間には余裕を持って行動して頂くよう心がけてください。**
- 雪による見通しの悪化、**積雪・路面の凍結**などによる立ち往生が発生するおそれがありますので注意してください。

【1. 今後の気象の見通し】

平成30年1月12日にかけての天候

【気圧配置】



【気象概況】

- 中国地方の上空に強い寒気が流れ込んでいるため、12日頃にかけて冬型の気圧配置が続く見込み。
- このため、10日から12日頃にかけて山陰や山陽北部を中心に大雪のおそれ。
- 平地でも積雪となる所がある。

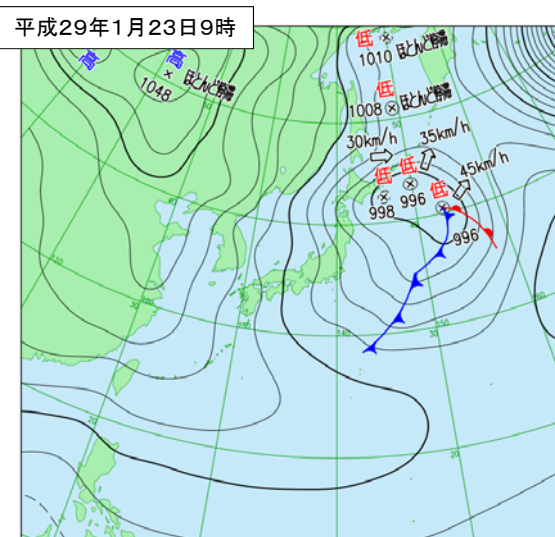
【各市町村の注意警戒時間】

<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

【2. 過去の雪害事例】

平成29年1月23日から1月24日にかけての大雪

【気圧配置】



【気象概況】

- 平成29年1月23日から中国地方は、上空約5500メートルに氷点下36度以下の強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となった。
- このため、中国地方では、日本海側を中心に大雪となった。

＜大雪のため、大規模な立ち往生が発生＞

- 平成29年1月23日から24日にかけて発達した雪雲が山陰地方を中心に次々と流れ込み、特に鳥取県智頭町では23日の日降雪量が70センチを記録し、観測史上1位となった。
- 鳥取自動車道で大規模な立ち往生が発生した。
- 車両の移動および通行止め解除に約2日を要した。



中国地方整備局が管理している道路のうち、大型車等の立ち往生車両が発生する恐れが高い21区間を「除雪優先区間」に指定して、大雪時には通行止めを行い、集中的な除雪により、立ち往生車両の発生を防止します。その他の区間においても、降雪状況等により通行止めを行う場合があります。

